



図書委員さんのオススメの1冊です📖✨

雨の日に読みたい1冊🌧️

『君が永遠の星空に消えても』 いぬじゅん

難病で入院している恋人・壱星のために写真を撮る高校生の萌奈。だが、その直後彼は帰らぬ人になってしまう。萌奈が「どうかもう一度会いたい」と願うと壱星は元気な姿で戻ってきた。しかし、壱星にはリミットがあった。萌奈が見つけた二度目の二人が再会した意味とは__。
恋愛について、星とのつながりや幸せについて、考えさせられるお話です。ぜひ読んでください。



夏の訪れが楽しみになる1冊☀️

『悪い夏』 染井 為人

「悪い夏」は、暑さや夏の不気味さを背景に、登場人物の心の闇や葛藤を描いた作品です。夏の異様な雰囲気と登場人物の心理描写が印象的で、緊張感が続くストーリーに引き込まれました。全体的に、夏の不気味さと人間の複雑さを巧みに表現した良い作品だと思います。



編集 33HR・34HR図書委員

先生方のオススメ本📖✨

今月から、今年度新しくお見えになった先生方のオススメ本を紹介していきます😊
今回ご紹介くださる3名の先生方は、図書館に深く関わる図書研修課の先生方です♪

小田木 保二先生のオススメ本★ (国語科、3年部、吹奏楽部)

『青が散る』 宮本輝

主人公は新設大学に入学した燎平。その入学手続きの際に出会った夏子への強い思慕と部長の金子に誘われるまま、テニスに明け暮れる大学4年間の甘酸っぱくもほろ苦い青春小説です。PCもスマホもない時代の中で、悩み、苦しみ、回り道をして、大人になっていく登場人物たち。思春期の皆さんに読んでほしい一冊です。



芳野 博之先生のオススメ本★ (国語科、1年部、女子バスケットボール部)

『現代詩入門』 杉山平一

この本と出会って36年が経過した。用例が多く、説明も平易で短いのでとても読みやすい。詩とは何かを教えてくれる入門書において、未だにこれを上回る本に出会っていない。

伊熊 緑先生のオススメ本★ (数学科、14HR担任、科学部、パソコン部)

『舟を編む』 三浦しをん 言葉を大切に使いたいくなります。

